



Teamwork 3月



2026.2.27

日	曜日	日課	行事予定	給食
1	日			/
2	月	45		○
3	火	50	実力テスト①～⑤ 公立高校一般選抜(学力) 送別の歌練習	○
4	水	45	送別の歌練習 公立高校一般選抜(面接)	○
5	木	45	卒業を祝う会 8:30～ 3年修了式・卒業式予行	○
6	金	特別	卒業証書授与式	/
7	土			/
8	日			/
9	月	45	生徒全校集会8:15～ 専門委員会 簡易清掃	○
10	火	45		○
11	水	45		○
12	木	45		○
13	金	45		○
14	土			/
15	日			/
16	月	45		○
17	火	45		○
18	水	45	資源ゴミ回収	○
19	木	45	資源ゴミ回収 学校安全の日	○
20	金		春分の日	/
21	土			/
22	日			/
23	月	45	◎大掃除	○
24	火	特別	修了式・離任式・職員会 11:25放課	/
25	水		春休み(～4/7)	/
26	木			/
27	金			/
28	土			/
29	日			/
30	月			/
31	火		*SC ニスクールカウンセラー来校日	/

◆出逢いに感謝・すばらしい時間の共有◆

1月30日(金)に行われたキャリア教育×ファシリテーション講座では、講師の坂口裕昭さんとともに、大変貴重で素晴らしい時間を共有できたことに感謝の気持ちでいっぱいです。

多目的ホールで行われた講演会では、東京大学出身の弁護士であり、各地のスポーツ団体や学校の代表、監査役を歴任し、徳島市教育委員会教育委員もされている坂口さんが、まずは生徒からの質問に答えながら、これまでの経歴等をお話してくださいました。そして、「働くとは？」という司会者からの問いに対して、現在の気持ちを率直に語ってくださいました。



3学期から始めたキャリア教育では、『自分の未来をデザインする～「働く」ってなんだろう？～』というタイトルで様々な職種の方からの生の声を聞き、「働くこと」について級友とホワイトボードミーティング®での対話を重ねながら、考えを深めています。坂口さんの語る言葉の一つ一つに聞き入る生徒たちのまなざしには、これから歩いていく将来の道への希望が感じられました。この日いただいた数々のメッセージが、自分の未来をデザインする出発点になった生徒もたくさんいたことでしょう。

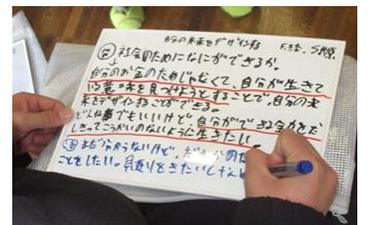
写真

また、最後に「ファシリテーションは、社会に直結する技術で将来必ず役に立つ」と、本校のこれまでの取組に対して、大きく背中を押してくださる言葉をいただいたことは、生徒のみならず、全教職員にとっても大きな励みとなりました。

○生徒の感想より

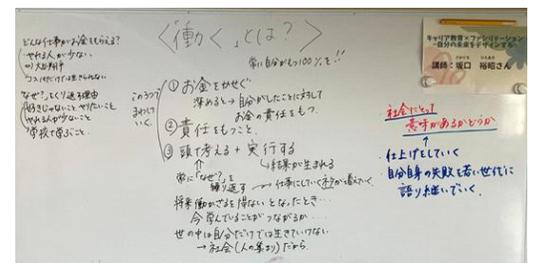
・坂口さんのお話で、「大変だった仕事は99%」というのを聞いて、今まで本当に頑張ってきたんだなと思いました。ある程度、安定して収入を得られるようになると、そこからリスクを背負いながら高みをめざしたいと思う人は少ないと思います。なのに、自分の収入のためや有名になりたいからなどではなく、「社会の役にたつため」という理由で新しい仕事に進んだのがすごいと思ったし、尊敬します。

・今、義務教育として勉強したり、みんなと学習できる場があるから、「今は役に立たない」と思っている学習や教科でも、しっかり向き合っていると、将来目指すものに必ず役に立つ」とおっしゃっていたので、何事にも積極的に取り組んでいきたいです。



・坂口さんは、私たちに何度も「今は失敗してもいい」というワードを言ってくださいました。私は失敗したくないからそのための対策を考えてしまいましたが、それを続けてしまうと失敗のレパートリーが少なくなって、失敗が怖くなってしまいますので、少しずつ失敗と成功のレパートリーを自分なりに増やしたいです。1つの目標に突き進むなら、その道の途中でいっぱい経験を積んで、それを枝分かれさせて、困ったときにはそれを生かしたいです。

・弁護士の仕事をしていて、それも十分人々を助けていると思ったけど、坂口さん自身から「もっと近くで人々を助けて」という気持ちでいろんなことに挑戦したと聞き、すごいと思ったし見習うところだと思った。(今の状況に満足して終わらず、もっともっとチャレンジ!!) まだ将来自分が何をしたいのかわからないけど、今自分ができていることに全力で頑張りたいと思ったし、少しずつ失敗に対してポジティブな思考をもつようになりたいと思った。



【4月の行事予定】 8日(水)着任式・始業式 9日(木)入学式(午後)
10日(金)進級テスト 20(月)～24(金)三者面談
21日(火)23日(木)全国学力調査 *5月1日(金)PTA参観授業

●職業インタビューで広がる世界●

2月6日(金)、様々な職種の七組の方をお招きし、職業インタビューを行いました。生徒たちは、プログラマー・医師・藍師・保育士・公務員・消防士・建築士の中から2つの職業を選び、それぞれの仕事や働く意義についてのお話を聴いたり、質問をしたりしました。どの職種の方もとても熱心に分かりやすくお話してくださり、これからの進路や将来を考える時間となりました。

○生徒の感想より

● 今回のプレゼンで、ドクターヘリの性能や役目、布村さんの仕事内容について知ることができました。医療関係で人の命を救うということは、責任感や瞬時の判断能力が必須となる職業だと知ることができました。今回の説明や体験談をもとに、「この今でも誰かが救われている」「一つの職業があるからこそ他の職業が成り立っている」ということを意識して、学習を進めていきます。



● 建築士の方のお話を聞いて、未来が楽しみにになりました。お話を聞く前は「大人になったら働かなくてはいけない」「ずっと子供のままでいたい」と思っていました。しかし、目を輝かせて今の仕事が楽しいと言っている姿を見て、「大人になるって意外と楽しいかも」「辛いことばかりじゃないな」と思われました。



また、楽しく建築士について学びました。VRでバーチャル上の設計図を見るのが特に楽しかったです。授業を通して、人々の人生に寄り添える建築士の仕事って素敵だなと思いました。私も誰かのためになるような仕事に就けるよう頑張りたいです。

● 佐々木さんの話を聞いて、仕事のやりがいや大切なこと、必要な価値観、仕事内容など、普段聞けない話をたくさん聞くことができ、未来への道を開くことができました。

保育士の仕事に対して、「基本的に大変なことは特になく、大変なことがあっても、その分喜びが上回る」とおっしゃっていて、すごくいい言葉だと印象に残りました。また、保育士の仕事で大切なのは「子供に対する責任感」「子供の全てを受け入れる愛情深さ」「忍耐力」だとわかりました。お話を聞くまでは、保育士はどんな仕事をしているのか、どんな思いでこの仕事をしているのか知りませんでした。ですが、お話を聞いて、インターネットで調べても出てこないような本当の思いを聞くことができましたので、すごくいい時間になりました。



● 「公務員」という職業はとても硬いイメージでしたが、高橋さんのお話を聞いて、地域に寄り添う、とても温かい仕事なんだと思いました。「関わった人の笑顔がモチベーション」ということを聞いて、やはりどんな仕事でも関わった人に寄り添い、幸せにしていくのが大切だと感じることができました。

私にはまだ明確な夢はありませんが、公務員をはじめ、今回の講演に来ていただいた方のように、人の役に立てて地域を活性化させるような仕事をしたいと思いました。



● 今回のキャリア学習でプログラマーの方からお話を聞いて、僕は「諦めないこと」と「悔しい思いは自分の糧になる」ということを大切にしたいと思いました。特にそう感じたのは、この仕事のやりがいという面からです。自分がプログラミングするときうまくいかなかったり、お客さんの要望に合わせて妥協しなければならないときに、大変な思いや悔しい思いをするとわかりました。しかし、それを諦めずに乗り越えたからこそ感じられるやりがいというものがあるんだと感じました。この諦めないという思いは、この仕事だけに限らず、自分がこうなりたいというのに向かって進む上で、とても重要だと思います。

僕は今回の学習で、「成功をつかみとるために失敗して諦めてしまう」ではなく、「成功するまで続けて成功をつかむ」という考え方に変わりました。



● 私は藍師の佐條さんのお話を聞いて、一つの問いに対していろんな解き方があるということがわかりました。初めから答えを見てやるのではなく、遠回りでもいいから、時間をかけて自分のやり方で答えを見つけた後に答えを見ると、新しいやり方を見つけ自分も成長するし、新しい気づきを得ることができるんだなと思いました。



佐條さんはたくさんの動物と一緒に暮らして、たくさんのご経験して、自分の好きなことを楽しんでいて、すごく憧れをもちました。私も、もっといろんなことを経験して、自分が好きだなと思えることを見つけたいです。

● 消防士についての話を聞かせていただいて、たくさんの学びがありました。その中でも特に印象に残っていることは、1年に徳島市で約1万5000回もの通報があったということです。徳島には消防車が数台しかないのに、消防士の人たちは冷静に素早く困っている人を助けにいられていることを知って、すごいなと思いました。また、こんなに通報がたくさん入っているのに、今回の授業で「通報するほどのことじゃなくても、大変なことが起きたら、いつでも119に連絡してください」とおっしゃっていて、カッコいいと感じました。まだ私は、将来の仕事のことについて考えていないけど、こういう誰かに感謝されて、カッコいいと思ってもらえる仕事に就きたいなと思いました。



★★「わたしプレゼン2」作成中★★

2年生の総合的な学習の集大成として、昨年に引き続き「わたしプレゼン2」に取り組んでいます。(今年は2回目なので「2」)

修学旅行を通して学んだ平和の大切さ、キャリア教育を通して出会った多くの方々から学び考えたこと、自分自身の成長を、タブレットでまとめています。昨年の「わたしプレゼン」での発表経験を生かし、今年度もクラスの垣根を越えて学年の仲間に対して発表する予定です。学校での発表が近づいたら、ご家庭でもリハーサルしてもらおうと考えています。ぜひ生徒たちの成長した姿をご覧ください。



01 わたしプレゼンとは？

自分の努力のプロセス
や成長を見つめ、
最高学年へつなげる

- この1年間がんばったことは？
- この1年で変わったことは？
- 1年前の自分と今の自分を比べると？
- 今年度チャレンジしたことは？
- 具体的に取り組んだことは？

